

ワックンカルタで 鶴見を散歩

～歴史と緑の散歩道～



発行：鶴見区役所 企画・編集「魅力づくりの会」

●「ワックン鶴見カルタ」とは
「鶴見を好きになってほしい！」鶴見の魅力を伝える目的で、鶴見まちづくり推進会議（魅力づくり部会街の魅力企画班）が企画しました。

平成21年度に鶴見にちなんだ読み札を公募し、応募総数1,031から45枚を決定しました。

それぞれの読み札にあった絵札を、区民ボランティアの皆さんに描いていただき、鶴見区の魅力・鶴見らしさを織り込んだ区民手作りの「ワックン鶴見カルタ」が22年度に完成しました。

そのカルタで紹介された場所の一部を、お散歩マップにしました。

●どこで体験できるの？

鶴見区内の地区センターやコミュニティハウスで体験することができます。鶴見区役所にて、イベント用にカルタやバトルシートの貸出しもしています。



発行：平成26年11月（増刷）
（初版は鶴見まちづくり推進会議、平成25年3月発行）
横浜市鶴見区役所地域振興課 横浜市鶴見区鶴見中央3-20-1
電話：045-510-1687～1689 FAX:045-510-1892
Eメール tr-chishin@city.yokohama.jp
ウェブサイト <http://www.ctiy.yokohama.lg.jp/tsurumi/kanko/midokoro/sansaku.html>



お 太田道灌
一夜の夢の
兜塚

太田道灌は室町時代の武将で江戸城を築いたことで有名です。あるとき加瀬山（川崎市幸区、夢見ヶ崎公園）に来て城を築こうとして一夜をすごしたとき、鷲が飛んできて道灌の兜をくわえて駒岡方面に飛び去り、丘の上に落とす夢をみました。道灌はこれを不吉なこととして加瀬山に城を築くのをあきらめました。鷲が落とした兜を埋めた丘が、兜塚といわれるようになりました。



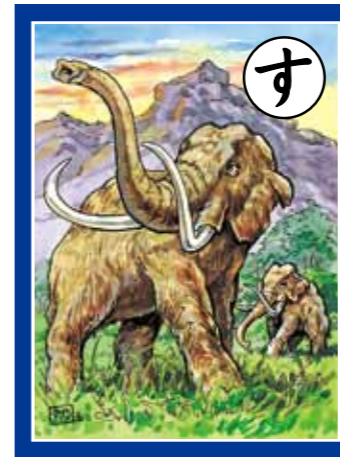
き 季節ごと
四つの表情
三ツ池公園

三ツ池公園は、日本の「さくら名所百選」の一つにふさわしく、約80品種千本以上の桜が壮観です。緑豊かな百樹の森と満々と水をたたえる大きな三つの池にたくさんさんの野鳥も飛来します。新緑、紅葉など、四季折々の彩りの中でバードウォッチングも楽しめます。韓国京畿道との友好記念のコリア庭園や中国遼寧省から贈られた天馬の像もあります。



り 竜神が
二つに分けた
二ツ池

獅子ヶ谷と駒岡に隣接する二ツ池は、もとは一つの池でしたが、竜神によって二つに分けられたという伝説があります。ヨシ、マコモなど水生の植物が豊富で、県内では絶滅の危機に瀕しているイトトンボやアオヤンマなど貴重な昆虫の生息地になっています。地域の人たちの願いが通じて、将来は自然や生物に配慮した公園として整備される予定です。



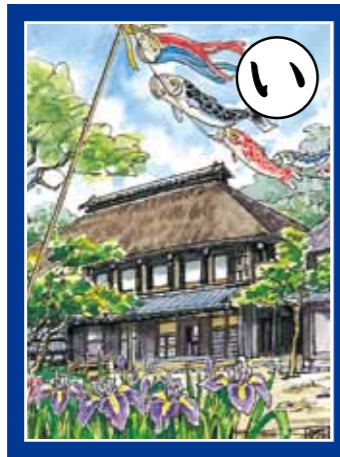
す 末吉の
台地に群れた
ナウマン象

上末吉・梶山の周辺の土地は下末吉層という関東に広がる平らな台地にあります。約12万5千年前、海が平野部に侵入したことで、下末吉層ができました。下末吉層からは、ナウマンゾウだけでなく、ムカシジカなどの化石が発見されたと伝えられています。



ほ ホタルわく
獅子ヶ谷森の
闇夜かな

雑木林の蝉時雨や野鳥の声など、獅子ヶ谷市民の森は自然がいっぱい。散策路も整備されています。夏の夜、運がよければ新池や西谷広場の泉で蛍に出会えるかもしれません。闇夜には、都会では体験できない街灯もない本当のまっ暗闇も味わうことができます（怖い！）。でも、絶対に子どもたちだけで行つてはいけません。



い いにしえの
暮らし伝える
横溝屋敷

みその公園「横溝屋敷」は、獅子ヶ谷にあります。茅葺の長屋門や母屋などの屋敷構えが、江戸時代の農村生活の原風景を伝えてくれます。七草がゆ・ひなまつり・七夕まつり・月見の会などの年中行事も大人気！五郎兵衛稲作教室では、小学生たちが田植えから収穫までを体験しています。横浜市指定有形文化財です。